

私が、未来の伊仙町へ期待することは、伊仙町の自然を公園にしてほしいということです。なぜかという、大切な自然をたくさんの人が知ることができるからです。

徳之島は世界自然遺産になっているけれど、一部だけで、認定されていない場所が多いです。でも、ごみ拾いや清そう活動をしたり、公園を作って自然の良さを知ってもらって、自然を守ろうという意識を高めることで、伊仙町の良さが増えると思います。そうして、天城町や徳之島町も同じようにしたら、徳之島全体が自然豊かになると思います。

だから、私は伊仙町の自然を公園にしてほしいです。



昭和 56 年 鈴木善幸内閣総理大臣来島

1982
昭和57年

1981
昭和56年

3月	5月	7月	9月	10月	3月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
昭和52年に国有林から払い下げられた犬田布、ミヨウガンの森を憩いの森として公園化	伊仙町保健センター落成式	修学旅行先として徳之島農業高校を訪れた奄美小学校から、多くのお礼状が届く。また翌年開催の全国高校総体に向けて、各会場を飾るクロトン苗5,000本を仕立てる	天城町商工高校で行われた郡大会において、糸木名小学校（児童数76人）バレーチームが優勝し、県大会へ出場	各地で水不足、笠利・伊仙では生徒が水筒持参で登校 鈴木善幸内閣総理大臣が徳之島に来島し、島民12,000人の歓迎を受ける。伊仙町では泉重千代翁や上木家五つ子と対面 「黒糖しゅうちゅうの日」制定	県議定数で名瀬市区は1人増の2人、大島郡区は1人減の3人	徳之島の週刊「徳之島新聞」創立30周年	奄美群島市町村議員大会が伊仙町で開催され、郡内議員220名、県議会議長、郡内選出県会議員が出席し、奄美群島振興開発事業の実施や離島農業、医療など決議される 徳之島のホテルニューオータニ閉鎖	町制施行20周年を機に町民憲章、町花ハイビスカス、町木ガジユマルを制定	町政施行20周年を記念し、「夢と喜びとやすらぎのある町」を 目指して記念式典を開催 出身者含め町内外から650人が参加し盛大に挙行される	阿三に長寿世界一・泉重千代翁之像が完成し、関西からの関係者も含め300人で除幕式を、記念式典には600人が集まり、泉重千代翁も最後まで出席して盛大に盛り上がる	鹿児島県経済農協連主催の第2回大島地区肉用牛共進会にて、伊仙からの出場牛がグランドチャンピオン賞を獲得



昭和 59 年 阿権小学校



昭和 58 年 面縄港まつり



昭和 59 年 鹿児島県立博物館

1984
昭和 59 年

1983
昭和 58 年

12月	10月	8月	7月	6月	2月	11月	9月	8月	6月	5月	3月	1月
徳之島最後の代官、新納源左衛門の「徳之島渡海日記」を鹿児島市で発見	第35回鹿児島県図画作品展において、伊仙小学校が最優秀校に、馬根小学校が特別賞に輝く	伊仙町長に森文良氏初当選	伊仙町長選で相次ぎ機動隊派遣 鹿児島県立博物館の移動博物館が伊仙小学校で実施され、標本、実験、講義などが行われる	昭和32年開設の村立診療所の老朽化に伴い、福利厚生の実を 図るため町立診療所開設	第31回小学校南九州美術展において伊仙小学校が21点の大量入賞に輝く	鹿児島県経済農協連主催の第3回大島地区肉用牛共進会にて、伊仙からの出場牛が2年連続グランドチャンピオン賞を獲得	泉重千代翁、118歳2か月29日で日本長寿記録を更新 力踊りなどで盛り上がる	九州大学探検部が検福で大規模鍾乳洞発見 面縄港まつり、連合青年団主催の秋祭り、各集落での十五夜祭りが開かれ、各地でのど自慢や相撲大会、綱引き、シヨンマイ	阿三の溜池改修工事中にカムイヤキ窯跡発見	57年度の農業生産額255億8,800万円、大島紬の246億5200万円を抜いてトップへ	米軍ACM-1設置反対で共闘会議発足し、候補地に徳之島、沖永良部島	選挙人名簿登録者数、奄美群島区の代議士1人当たり有権者数全国最少



昭和 63 年 駅伝大会



昭和 63 年 夏祭り

犬田布中学校 1 年 郷 真奈さん 未来の伊仙町に期待すること

今の伊仙町が、きれいで子どもたちや大人も楽しく笑顔でいられるように、できることや世界の人たちに知ってもらえるような町にしたいです。そのために、今私たちになにができるかを考えました。

伊仙町では、クリーン作戦があつて町をきれいにできています。これを毎日くり返すことで、未来の伊仙町が一番きれいであり続けます。また世界の人々や伊仙町の人々が楽しくなるためには、遊び場や観光スポットを増やすことです。

このように、伊仙町の魅力が伝わるような町にしていきたいです。



1986
昭和 61 年

1985
昭和 60 年

11月	10月	8月	7月	2月	10月	9月	7月	5月
徳之島で「全奄美六調踊り大会」開催	阿権川、鹿浦川架橋と約1,900mの農免農道整備事業の起工祝賀会を開催	義名山公園開設記念大会として町民体育祭を開催し、町民6,000人が集つた 義名山の森20.5haを義名山運動公園として順次整備 南3島で干ばつ、例年の30%程度の降雨で農業被害、給水制限が長く続く 義名山の森20.5haを義名山運動公園として順次整備 南3島で干ばつ、例年の30%程度の降雨で農業被害、給水制限が長く続く	闘牛大会を皮切りに第2回伊仙町夏祭りを3日間に渡って開催。メインのパレードには22団体が参加し役場から瀬田海まで練り歩く。他にゲートボール大会、瀬田海公園での相撲大会、郷土芸能大会、1500発の花火で延10,000人の参加で盛り上がる	サトウキビ単作型農業からの脱却を目指し、町直営農場において巨峰、マンゴー、メロン、パイナップル、サトイモ、ミョウガなど風土に適した園芸作物の作付けを奨励	「長寿世界」の泉重千代翁死去、120歳と237日	第25回鹿児島県総合芸術祭民俗芸能発表会へ、木之香集落の「いねすり節」が奄美群島の代表として出場	伊仙町行政改革推進本部による大綱が組織機構の簡素合理化などを中心にまとめられ、職員の試験による採用を決定 伊仙町の東西を結ぶ阿権川と鹿浦川への架橋事業を基幹農道事業の一環として実施することを決定	阿三ヨヲキ洞調査が始まり、奄美群島初の黒曜石やサメの歯で作られたアクセサリーなど出土し注目を浴びる 天城町瀬瀧の山中で第2の線刻画発見 海の墓標委員会による戦艦「大和」捜査隊が東シナ海底で「大和」発見



平成元年 新阿権橋開通



平成元年 新阿権橋開通



平成元年 メロン初出荷

1989
平成元年

1988
昭和63年

1987
昭和62年

6月	5月	3月	2月	10月	9月	7月	5月	4月	12月	10月	6月	5月	1月			
天城町で第2回トライアスロンin徳之島大会、この大会から日本トライアスロン協会公認コースに	米「ニューズウィーク」誌、24年前に喜界沖で米空母から水爆が転落、回収されていないと報道	犬田布貝塚、県文化財に指定	町民待望の新阿権橋が完成し落成祝賀会が行われる	昭和57年に面縄貝塚で発掘された弥生時代の人骨が、歴史民俗資料館へ戻ってくる	鹿児島県主催第36回理科に関する研究記録展において、伊仙小学校が県議会議長賞を初受賞	ソウルオリンピックに犬田布出身の西川大輔さんが高校生で出場し、体操男子団体総合で3位入賞	新奄美空港開港イベントに合わせて行われた第3回全奄美六調大会において伊仙町チームが優秀賞を獲得	検福に薬剤散布のヘリ墜落、操縦士1人が軽傷	伊仙中部ダムのたん水開始式	県農業試験場大島支場、アリモドキゾウムシ根絶事業開始	伊仙町長選で「選挙派閥の解消」掲げ、芳倉英治氏返り咲く	第15回南大島地区老人スポーツ大会で伊仙町老人クラブが初優勝	キビ病害虫のハリガネムシ被害が深刻化	県農業試験場徳之島支場が落成	第4次全国総合開発計画で「奄美」が初登場	新春恒例伊仙町駅伝大会で前年度優勝の馬根小学校チームを押さえて面縄小学校チームが初優勝



平成 3 年 全奄美六調踊り



平成 4 年 わきや島ぐわコンサート

面縄中学校 2 年
大倉 杏柚奈さん

未来の伊仙町に期待すること

私が、未来の伊仙町に期待することは文化です。

闘牛など昔ながらの行事を多くの人を受けつぐことで、島の文化が残り、昔の人が大切にしてきた文化を未来に伝えることができると思います。また、島の食材を多く取り入れた料理を作ったり、地産地消などをして島の食べ物を数多くの方に楽しんでもらうことで、島の食文化も期待できると思います。

このように文化を大切にしてきた昔の人の期待を裏切らないためにも、今の私たちが文化を大切にして、多くの人が文化の大切さを知ること、未来の伊仙町に期待できると思います。



1992
平成 4 年

1991
平成 3 年

1990
平成 2 年

2 月	11 月	10 月	9 月	7 月	4 月	3 月	2 月	11 月	5 月	4 月	2 月	1 月	10 月	8 月	7 月
助役も任期切れ、伊仙町の 3 役不在に	全奄美六調踊り伊仙大会が総合体育館において開かれ 4,000 人の六調ファンが詰めかける中、伊仙町が最優秀賞に輝く	奄美の返還の経緯を明らかにする米外交文書、38 年ぶりに明らかに	任期切れで伊仙町収入役も不在に	奄美群島広域事務組合発足 県選管、伊仙町長選を「無効」裁決	伊仙町選管が選挙無効を告示、県選管指導を聞かずに当選人告示せず長期にわたり町長不在	伊仙町のカムイヤキ窯跡、県文化財に指定	現職の芳倉英治伊仙町長死去	伊仙町義名山総合体育館完成	奄美のジャーナリストの草分け、徳之島町の小林正秀氏死去	ハブ買い上げ価格の大幅引き上げでハブ買い上げ数が大幅増	衆院選奄美群島区で徳田虎雄氏初当選	義名山公園体育館起工式が行われる	奄美群島、特殊病害虫ウリミバエの根絶を宣言、これを受けて徳之島産メロンが東京市場へ	第 43 回県民体育大会、第 30 回大島地区大会が義名山公園をメイン会場に開かれ、6 会場で 5 種目の熱戦が繰り広げられる	国の提唱する「ふるさと創生」事業で地下水ボーリングを実施し、各集落へ順次灌漑用水施設を整備



平成 4 年 義名山町営プール落成式



平成 7 年 南西糖業による雨乞い



平成 7 年 NHK ラジオ体操

1995
平成 7 年

1994
平成 6 年

1993
平成 5 年

3 月	2 月	1 月	12 月	11 月	8 月	6 月	11 月	9 月	4 月	10 月	7 月	5 月
開発許可取り消し訴訟で鹿児島地裁、「動物の原告は認めず」と却下	ゴルフ場建設反対訴訟、原告名にアマミノクロウサギなど動物名、全国初の「自然の権利」訴訟	「阪神・淡路大震災」で奄美出身者が多い神戸市長田区、壊滅的打撃、奄美関係の死者 106 人に	徳田虎雄代議士らが自由連合を結成	徳之島で激減している国の天然記念物オカヤドカリの保護団体発足	衆院小選挙区割り案で奄美は「新 2 区」に	徳之島トライアスロン、アメリカの車いすアスリート父子が参加し感動呼ぶ	やり直し伊仙町長選挙で樺山資敏氏初当選	最高裁が樺山町長側の上告を棄却、伊仙町長選の無効確定 復帰 40 周年を記念し 2 度目の奄美県体開催	関西奄美会総連合会が「奄美サミット in 関西」を開催	伊仙町、新選管委員長決まり 1 年半ぶりに新町長誕生、樺山資敏町政スタート	義名山運動公園事業の一環として町営プール開設	徳之島町に初の私設全天候型観光ドーム闘牛場完成 選挙禍を乗り越えて本来の島を取り戻そうと、義名山公園で「わきや島ぐわコンサート」開催。若者を中心に 2,000 人までにざわう 衆議院奄美群島区、「9 増 1 減」案で鹿児島県内他区と合区



平成12年 史跡巡り



平成12年 史跡巡り

犬田布中学校2年 未来の伊仙町に期待すること 大野 千帆さん

私が未来の伊仙町に期待するのは、お店を増やすことです。

今の伊仙町は、Aコープやファミリーマートのように入が集まるお店が少ないです。そのため、生活で使用する道具などは、離れた亀津などに行かなければなりません。遠いのはしょうがないと思う人も多いと思いますが、小さい子がいるお家などは、伊仙町外に出て買い物をするのは、大変だと思います。伊仙町に、ドラッグストアモリやニシムタのような、沢山の種類の商品があるお店が出来ると思うと助かると思います。

大きいお店をたてることで、土地の問題などデメリットもあると思いますが、助かる人も多いと思うので、未来の伊仙町に期待します。



1997
平成9年

1996
平成8年

10月	8月	6月	5月	3月	2月	10月	9月	5月	1月	12月	7月	6月
伊仙町長選で樺山資敏氏再選	徳之島のクロウサギ、絶滅の恐れ・日本ほにゅう類学会で報告 天城町天城の農道でピンク色のハブ捕獲	環境庁、徳之島のオビトカゲモドキなど、10種を絶滅危惧種に指定	義名山の町総合体育館前に奄美復帰の父・泉芳朗の頌徳記念像が完成	糸木名小学校、新校舎竣工	目手久に有機物供給センター落成 カムイヤキ窯遺跡で新たに第4支群確認、カムイヤキの一大産地の可能性高まる	天城町の秋利神架橋が開通 国際自然保護連合（IUCN）総会でアマミノクロウサギの保護充実策を求める決議を採択	徳田虎雄代議士、自由連合代表に就任 徳之島町で県ブランド指定へ向け徳之島赤土バレイシヨ「春一番」産地推進大会	伊仙町の3役、5年3カ月ぶりにそろい、県内初の女性収入役誕生	徳之島の亀徳新港共用開始、1万t級が接岸可能に	阿三―阿権間、新福橋開通	大阪―徳之島直航便就航	最高裁、やり直し伊仙町長選の行政訴訟上告を棄却

面縄中学校3年 米 心海さん 未来の伊仙町に期待すること

私が未来の伊仙町に期待することは、多様性社会の完全な実現です。多様性と一口に言っても色々ありますが、私は性別や出身に関係なく、全ての人が能力を受け入れられ、笑顔で過ごしていける社会だと思っています。

例をあげると、今年から徳之島高校では女子生徒のスラックスなどの「ジェンダーフリー制服」を導入しています。こういった取り組みを、高校だけでなく伊仙町の中学校や職場などに導入していけば、伊仙町の未来はもっと明るくなるのではないかと私は考えています。また、近年は海外からの観光客も増えています。なので、海外から来られる方が働きやすい・暮らしやすい町の環境づくりも大切だと思います。



平成10年 泉芳朗頌徳記念像建立除幕式



平成11年 島権大橋開通式

2000
平成12年

1999
平成11年

1998
平成10年

9月	6月	10月	9月	5月	4月	3月	1月	12月	10月	5月	4月	3月
佐井のサクダ遺跡から多数の柱穴(ピット)が出土	人口10万人当たり100歳以上の高齢者の割合、奄美は70人で全国平均の8倍、全国1位の沖縄県の2倍、県長寿調査へ衆院選、鹿児島2区で徳田虎雄氏返り咲き、3回目の当選	面縄で数十年ぶりに青年団主導による伝統行事「タネブシ」復活	伊仙町の島権橋(83m)が完成、開通式	伊仙町の義原ミヤ子編集『榕樹の歌人たち』、第25回南日本出版文化賞受賞 犬田布出身で鹿児島市在住の本郷かまと(111歳)、長寿日本一に 伊仙町消防団に県下初の女性団員7人入団	阿三の農家、大竹精一氏、長男と親子でキビ生産1,000t達成	徳之島青年農業クラブ連絡協議会「クラブ・ティダ」、農水大臣賞を受賞	JA徳之島のバレイショ選果場が目手久に完成、出発式挙行	日本復帰記念行事を開催し、復帰運動の父・泉芳朗の頌徳記念像除幕式	98年産キビ価格、農家手取りでトン当たり2万420円、据え置き	伊仙のヨヲキ洞穴内で14kgのウナギ捕獲	犬田布駐在所落成式	阿権の旧家で「三方法運動」の趣意書見つかる



平成15年
奄美群島日本復帰
50周年記念式典「泉芳朗祭」



平成16年 弥生時代前期の墓と人骨出



平成15年 奄美群島日本復帰50周年記念式典
「泉芳朗祭」

2006
平成18年

2005
平成17年

2004
平成16年

9月	奄美群島日本復帰50周年記念式典「泉芳朗祭」
10月	徳之島出身の長寿世界一、116歳の本郷かまと死去
12月	カムイヤキ古窯調査グループ、支群で50〜60の窯跡確認
3月	阿三・木之香を結ぶ「鹿浦バイパス」開通、着工から10年、総工費60億円
5月	徳之島用水地区04年度事業、「徳之島ダム」本体工事着工
9月	徳之島農業高校が整理統合の対象に、地元伊仙町、存続を要望 佐弁の砂丘、縄文晩期末・弥生前期の墓と人骨出土
10月	台風23号で漁港、漁船が壊滅的被害、キビ畑は土ごと流出し、全域で甚大な被害
11月	長寿シンポジウム開催、「長寿のまち」宣言
1月	徳之島合併協議会による3町住民投票、徳之島町「反対」が過半数、天城、伊仙町民は「賛成」過半数
2月	県教育委員会、徳之島高校、徳之島農業高校徳の再編決定、徳高敷地に新設校
3月	伊仙町、林野庁と「遊々の森」協定、カムイヤキを学びの場に
4月	徳之島農業高校、高校再編のため最後の入学式
5月	伊仙町で全国闘牛サミット、伊藤県知事、韓国議長出席
9月	第44回衆院選鹿児島2区、徳田毅氏初当選
10月	伊仙町長選、大久保明氏再選
3月	伊仙町議会、子育て支援支給条例可決、第3子以降に10万円
4月	7農協合併、新JAあまみ誕生 新設徳之島高校が開校式

面縄中学校 3年 田中 亜純さん 未来の伊仙町に期待すること

私が未来の伊仙町へ期待することは、色々な人が交流しやすい町になっていることです。なぜなら、未来の伊仙町には、外国の方や障害のある方も過ごすことも多くなると思うからです。なので、私たちが年代問わず、外国の方や障害のある方との交流する機会がもっと増え、異文化のことや福祉関係のことを学べると、より過ごしやすいい町になると思います。

今まで以上に、未来の伊仙町で色々な人の交流が増え、過ごしやすいい町になるようにがんばりたいです。



平成 20 年 徳之島交流ひろば「ほーらい館」オープン

2008
平成 20 年

2007
平成 19 年

12月	11月	8月	4月	3月	11月	10月	4月	3月	1月	12月	11月	10月	9月	8月
第1回「徳之島長寿世界一ウオーキング大会」開催	「徳之島カミヤキ陶器窯跡」、国指定文化財に	徳之島交流ひろば「ほーらい館」オープン	新「徳之島高校」スタート 南西糖業、07〜08年期総搬入22万6964t、前期を1万7580t上回る	徳之島農業高校と徳之島高校、最後の卒業式と閉校式	面縄中学校、創立60周年記念式典	全国和牛能力共進会、徳之島牛「宮貞福号」が日本一に	目手久、川嶺辻遺跡で中世の水田跡確認	陸上自衛隊ヘリ、天城岳に墜落、乗員4人死亡	鹿浦小学校の旧奉安殿、国の登録有形文化財に	大島地区子牛競り市、徳之島の雌100万円超	シヨンマイカ保存会、結成10周年	徳之島3町主催「ワイド祭り」芸能、物産市などにぎわう	徳之島高校・徳之島農業高校が創立60周年記念式典	05年国勢調査、群島人口半世紀で4割減、徳之島はほぼ半減
													中越地震被災地旧山古志村（新潟県長岡市）で「全国闘牛サミット」開催、徳之島から3頭の牛が出場	



平成 21 年 バルセロナオリンピック
金メダリスト岩崎恭子氏による水泳教室



平成 21 年 直売所「百菜」オープン

2009
平成 21 年

11月	10月	8月	7月	5月	4月	1月
伊仙町で離島のお産を考える「徳之島のお産シンポジウム」 ドクターヘリ徳之島運航	伊仙町長選、大久保明氏3選 トマチン遺跡シンポジウム	ほーらい館開館1周年記念バルセロナオリンピック金メダリスト岩崎恭子氏による水泳教室を開催	奄美各地で世紀の天体ショー、「皆既日食」フィーバー、国内で46年ぶり	「薩摩藩奄美琉球侵攻400年記念事業フォーラム・シンポジウム」開催	伊仙町ほーらい館横に直売所「百菜」オープン	食の安心・安全を推進する「かごしま農林水産物認証制度」、徳之島バレイショを認証 伊仙町「健康長寿開発による地域雇用創出」事業、厚生労働省の地域雇用創造推進事業に採択 厚生労働省による「合計特殊出生率」伊仙町が2、42で全国トップ、2位天城町、3位徳之島町で、徳之島3町が全国ベスト3独占